

こどもの貧困対策関連事業(重点的に取り組むもの) とりまとめ一覧

令和2年度 重点施策推進経費 予算額 1,228,738千円 31事業(18所属[16区、2局]) ※西成区再掲含む

| 区分 | No. | 所属 | 事業名 | 予算額(千円) | 区分 | |
|---|---|-------------------------|--------------------|-----------------|---------|----|
| 学習習慣の定着 | 生活困窮世帯の小中学生へ学習支援 | | | | | |
| | 生活困窮自立相談支援員やケースワーカーなどが学習支援が必要な小中学生(淀川区)、中学生(阿倍野区)を掘り起こし、学習サポートとキャリア教育を実施。実施場所は、区民センターなど。 | | | | | |
| | 1 | 淀川区 | 子ども未来輝き事業 | 4,794 | 継続 | |
| | 2 | 阿倍野区 | こどもの「生きる力」を育む事業 | 6,291 | 継続 | |
| | 小中学校において課外学習支援を実施 | | | | | |
| | 学習習慣の定着や学習意欲の向上のために、小学校の放課後等に空き教室等で学習支援を行い、基礎学力の定着を図る。令和2年度から住之江区において新たに事業実施。 | | | | | |
| | 3 | 都島区 | 小学生学習支援事業 | 7,331 | 継続 | |
| | 4 | 福島区 | 小学生学習支援事業 | 10,828 | 継続 | |
| | 5 | 大正区 | 学習・登校サポート事業 | 11,298 | 継続 | |
| | 6 | 此花区 | CoCoチャレンジルーム事業 | 9,059 | 継続 | |
| | 7 | 浪速区 | 浪速まなび支援事業 | 15,025 | 継続 | |
| | 8 | 住之江区 | 放課後学習チャレンジ教室事業 | 5,514 | 新規 | |
| | 民間事業者を活用した課外授業や自己肯定感の向上の支援につなげる取組 | | | | | |
| | 生野区では、放課後課外授業の参加者を大学生等による悩み相談につなげ、相乗効果により基礎学力の向上と自己肯定感の醸成を図る。旭区において中・高生を対象に様々な職業従事者と交流し将来ビジョンの意識と生き抜く力の醸成を図る。 | | | | | |
| | 9 | 旭区 | 中・高生自立育み事業 | 1,411 | 継続 | |
| | 10 | 生野区 | 生きるチカラを育む課外授業 | 3,143 | 継続 | |
| | 居場所への学習支援員の派遣など | | | | | |
| 子ども食堂等のこどもの居場所において、学習(体験学習含む)に取り組めるよう支援する。天王寺区は地域の居場所の他、学校を派遣先に含め実施する。 | | | | | | |
| 11 | 天王寺区 | こどもの居場所等における学び・生活サポート事業 | 1,010 | 継続 | | |
| 12 | 旭区 | 子ども食堂支援事業 | 895 | 継続 | | |
| 13 | 住吉区 | 子ども食堂における体験学習支援事業 | 726 | 継続 | | |
| 不登校対策 | | | | | | |
| 区内の不登校率が高く課題がある中学校とその接続する小学校を対象に、登校支援を実施。西成区においては各校にサポーターを配置し、子どもサポートネットなど各種事業との連携の上実施する。港区について、令和2年度より1中学校2小学校から2中学校5小学校へ拡充する。 | | | | | | |
| 再掲 | 14 | 西成区 | 西成区子ども生活・まなびサポート事業 | ※西成特区内で予算要求【再掲】 | 69,679 | 拡充 |
| | 15 | 港区 | 不登校児童生徒アウトリーチ型支援事業 | | 3,267 | 拡充 |
| | 16 | 鶴見区 | 鶴見区 子どもの学習支援事業 | | 9,652 | 継続 |
| 課題を有する小中学校への支援 | | | | | | |
| 学習状況等の課題を有する学校に、学校力UPコラボレーターを配置し、課題を把握したうえで、学力向上プランを作成し、総合的な取組みを行う。 | | | | | | |
| | 17 | 教育委員会事務局 | 学校力UP支援事業 | | 245,337 | 継続 |
| 学習習慣の定着 計 17事業 [16所属[15区、1局]] | | | | ※再掲事業含む | 405,260 | |
| 居場所づくり | こどもの居場所や企業、社会福祉施設等によるネットワークを構築し企業等からの物資提供の受皿となる機能を担うとともに、安心・安全な運営の基盤整備のための取組みなど、こどもの居場所等の活性化を図る。地域や団体が主体となって、こどもの居場所(子ども食堂)の設置やネットワークの構築ができるように、補助金の交付やアドバイザーを配置するなどの支援を行う。 | | | | | |
| | 18 | 子ども青少年局 | 子ども支援ネットワーク事業 | | 12,827 | 継続 |
| | 19 | 東住吉区 | 子どもの居場所ネットワーク事業 | | 3,528 | 継続 |
| | 20 | 西成区 | 子ども食堂支援事業 | | 4,958 | 継続 |
| 居場所づくり 計 3事業 [3所属[2区、1局]] | | | | | 21,313 | |

| 区分 | No. | 所属 | 事業名 | 予算額 (千円) | 区分 |
|---|---|-----------------------------|---|-------------|----|
| 複合的課題の横断的解決 | 複合的課題を横断的に解決する仕組みづくり | | | | |
| | ・大阪市子どもサポートネットの構築 チーム学校を中心とした、教育分野と区役所など関係機関等による福祉分野との総合的な支援を実施。令和2年度より7区（此花区・港区・大正区・浪速区・生野区・住之江区・平野区）から全区へ拡充する。 | | | | |
| | 21 | 子ども青少年局 | 大阪市子どもサポートネット(コーディネーター配置) | 282,525 | 拡充 |
| | 22 | 教育委員会事務局 | 大阪市子どもサポートネット(スクールソーシャルワーカーの配置) | 292,533 | 拡充 |
| 23 | 子ども青少年局 | 大阪市子どもサポートネット(スクールカウンセラー事業) | 41,400 | 拡充 | |
| 複合的課題を横断的に解決する仕組みづくり 計 3事業 [2所属[2局]] | | | | 616,458 | |
| 高校中退 | 高校中退者への支援策 | | | | |
| | 教育委員会事務局において進路未決定の中途退学を防止するため、市立高校にスクールソーシャルワーカー等の配置。子ども青少年局において教育委員会事務局と連携のもと、不登校及び中退防止を図るため高校への出前セミナー、アウトリーチを実施し、令和2年度では、出前セミナーの実施を増加、区役所へのアウトリーチの強化、LINEを活用した相談受付開始など拡充する。 | | | | |
| | 24 | 教育委員会事務局 | 高等学校中途退学防止に向けた体制の充実 | 19,341 | 継続 |
| 25 | 子ども青少年局 | 若者自立支援事業(高校中退者への支援策) | 4,487 | 拡充 | |
| 高校中退者への支援策 計 2事業 [2所属[2局]] | | | | 23,828 | |
| ひとり親世帯 | ひとり親世帯への支援策 | | | | |
| | ひとり親世帯の就業等による自立を促進するための支援策 | | | | |
| | 26 | 子ども青少年局 | ひとり親家庭自立支援給付金事業 (ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金・ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業) | 101,701 | 継続 |
| | 27 | 子ども青少年局 | ひとり親家庭専門学校等受験対策事業 | 23,499 | 継続 |
| 28 | 子ども青少年局 | 若年ひとり親の新たな家庭生活サポート事業 | 11,250 | 継続 | |
| ひとり親世帯への支援策 計 3事業 [1所属[1局]] | | | | 136,450 | |
| 性・生教育 | 性・生教育に対する取組み | | | | |
| | 区内小・中学校において性・生教育・キャリア教育を実施 | | | | |
| 29 | 生野区 | 生きるチカラまなびサポート事業 | 1,589 | 継続 | |
| 性・生教育に対する取組み 計 1事業 [1所属[1局]] | | | | 1,589 | |
| その他の顕著な課題 | 養育費の確保を確実にするための情報提供や弁護士による無料相談、家庭裁判所等への同行支援や履行確保の支援など総合的な支援を実施。 | | | | |
| | 30 | 子ども青少年局 | 養育費確保のトータルサポート事業 | 23,038 | 継続 |
| | 子どもの貧困対策推進本部の運営にかかる事務費 | | | | |
| 31 | 子ども青少年局 | 子どもの貧困対策推進経費 | 802 | 継続 | |
| その他の顕著な課題 計 2事業 [1所属[1局]] | | | | 23,840 | |
| 合計 31事業 [18所属[16区、2局]] ※西成区再掲含む | | | | 1,228,738 | |